

平成 29 年度島根県原子力防災訓練について

1. 実施日時等

訓練日	訓練項目
11 月 17 日 (金)	自治体等の初動対応訓練等 〔訓練場所〕 県庁、各市役所ほか
11 月 19 日 (日)	住民による避難訓練等 〔実施地区〕 松江市 (調整中) 出雲市 北浜、久多美、平田、西田、国富、鰐淵地区 安来市 奥田原地区 雲南市 加茂地区

2. 参加団体・参加者数 (予定)

約 100 団体 約 3,000 人

〔 国、2 県 6 市、自衛隊、海上保安本部、各警察本部、各消防本部、
地域住民、学校、病院、社会福祉施設 ほか 〕

3. 重点項目

(1) 新たに策定した計画、協定等に基づく手順や実効性等の確認・検証

- ① 「避難者受入ガイドライン (案)」に基づき、関係自治体間での通信連絡を行い、ガイドラインの実効性を確認するとともに連携強化
- ② 「バスによる緊急輸送等に関する協定」に基づき避難バス等の派遣要請に係る通信連絡を行い (一部実参集)、バス調達手順を確認
- ③ 「避難退域時検査及び簡易除染実施計画」等に基づき、新たに整備した車両用ゲート型モニタ等を使用した検査を実施し、検査手順等を確認

実施場所： 東部高等技術校 (出雲市)

(2) 緊急速報 (エリア) メールによる住民広報の実施

緊急速報 (エリア) メールを前回訓練に引き続き実施するとともに、防災メールなどその他の広報手段を組み合わせることで広報を実施